

日本学術会議・地球惑星科学委員会・IUGG 分科会
IAGA 小委員会 (第 24 期・第 2 回) 議事録

日 時 令和 2 年 2 月 3 日 (月) 18:00~19:00

会 場 場所: 国立極地研究所 所長室 (C207 号室)

(立川市緑町 10-3)

上記を中心会場とした Zoom による遠隔会議。

出席者: 中村卓司委員長、山崎俊嗣幹事、山本衛委員、中村正人委員、能勢正仁委員、
塩川和夫委員、

欠席者: 清水久芳委員、藤浩明委員、

オブザーバ参加: Huixin Liu 准教授 (九州大学) 委員長以外は全員 Zoom 参加

議事

1. 経過報告

前回会議後、IUGGの若手賞に1名を推薦したが残念ながらIUGGへの推薦には至らなかった。

昨年7月に開催されたIUGG総会は、約4000が参加し、IAGAはそのうち400人(36か国)とのこと。

2. IUGG総会について

資料1に基づき、委員長および能勢委員から2019年7月のIUGG総会時のIAGA関係ビジネスミーティングに関して報告があった。アクティブなDivisionがある一方、組織改編が課題となるDivisionもあり、またIAGA全体としても今後2年で組織改編を議論することであった。なお、Huixin Liuさんが役員(ExCommメンバー)に選出され、能勢委員がDivision Vの委員長となった。その他、組織図では佐藤光輝(Div.II WG1副グループ長)、馬場聖至(Div.VI 副委員長)などの日本人名も見られた。

3. 委員の追加について

資料2に基づき、ExCommメンバーとなったHuixin Liu准教授をIAGA小委員会委員に加えたい旨委員長から提案があり、賛成多数で承認した。

4. 今後の活動について

第25期の活動に向けて今夏に次回の会合を開催することとした。

5. その他 _

ExCommメンバーのHuixin Liuさんから、IAGA関連のワークショップなどについて旅費支援申請などを日本からも積極的に行うよう提案があった。

能勢委員から、IAGAのSummer Student Schoolの講師に若手を積極的に推薦するように提案があった。(推薦時期は夏季)。